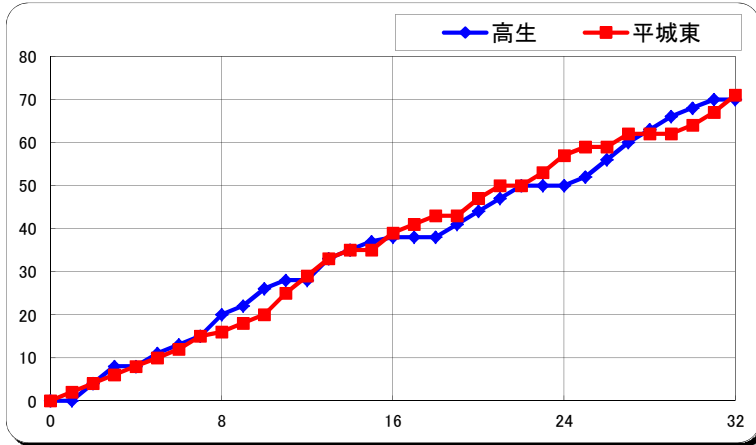




【得点経過】



大会名	東日本大震災復興支援平成24年度全国中学校体育大会第42回全国中学校バスケットボール大会																
会場	蓮田市総合市民体育館																
日時	平成24年8月22日(水) 16:10																
コート	Gコート	第6試合															
カテゴリ	男子	予選Gリーグ															
主審	二宮 隆二 (茨城県)																
副審	高橋 滝衛 (埼玉県)																
Team A		Team B															
高生 (福岡県)	70	71 平城東 (奈良県)															
	<table border="1"> <tr><td>20</td><td>1st</td><td>16</td></tr> <tr><td>18</td><td>2nd</td><td>23</td></tr> <tr><td>12</td><td>3rd</td><td>18</td></tr> <tr><td>20</td><td>4th</td><td>14</td></tr> <tr><td colspan="3">OT</td></tr> </table>	20	1st	16	18	2nd	23	12	3rd	18	20	4th	14	OT			
20	1st	16															
18	2nd	23															
12	3rd	18															
20	4th	14															
OT																	

【BOXスコア】

Team A		高生					
番号	選手名前	出場	得点	3P	2P	FT	反則
4	安村 荘佑	×	8	0	4	0	1
5	山口 礼継	×	22	0	10	2	2
6	仁木 慎也	×	5	1	1	0	3
7	白石 敦暉	DNP	0	0	0	0	0
8	黒田 侑	DNP	0	0	0	0	0
9	江藤 航太	DNP	0	0	0	0	0
10	藤田 優輝	DNP	0	0	0	0	0
11	井上 貴文	DNP	0	0	0	0	0
12	久保田 義章	×	23	5	4	0	0
13	徳永 勇太郎	/	1	0	0	1	1
14	平佐 幸嗣	DNP	0	0	0	0	0
15	草野 亜怜	×	11	0	5	1	5
16	永久 翔一	DNP	0	0	0	0	0
17	中原 龍世	DNP	0	0	0	0	0
18	徳永 隼人	DNP	0	0	0	0	0
監督	山内 哲也						0
コーチ	平山 礼子						0
合計			70	6	24	4	12

Team B		平城東					
番号	選手名前	出場	得点	3P	2P	FT	反則
4	秋 蓮	DNP	0	0	0	0	0
5	波多野 憲	×	6	0	3	0	4
6	谷上 諒	DNP	0	0	0	0	0
7	波多野 遼	×	23	0	10	3	3
8	杉村 開	DNP	0	0	0	0	0
9	谷口 卓也	DNP	0	0	0	0	0
10	岡田 拓真	×	17	0	8	1	0
11	大野 巧人	×	7	0	3	1	2
12	小林 悠真	×	18	1	7	1	0
13	長谷川 裕也	DNP	0	0	0	0	0
14	岡本 大虎	DNP	0	0	0	0	0
15	大西 一輝	DNP	0	0	0	0	0
16	高木 瑞生	DNP	0	0	0	0	0
17	杉本 優	DNP	0	0	0	0	0
18	伊延 観司	DNP	0	0	0	0	0
監督	川淵 弘二						0
コーチ	荒木 孝寿						0
合計			71	1	31	6	9

【戦評】

1Q、両チームともマンツーマンDefでスタート。高生は制限区域内での得点を重ねる。平城東は中距離のシュートで対抗する。高生20-16平城東で終了。2Q、Defは両チームともかわらずマンツーマン。高生は高さの優位を活かしオフェンスリバウンドをとり得点につなげていく。対する平城東は#7がインサイドでボールを触る数が増えるともに得点も増えていく。残り3:06平城東タイムアウト。2-1-2マッチアップゾーンDefに変化。その後も着実にシュートを決め、高生38-39平城東で終了。前半、高生#5#7、平城東#7が得点するシーンが多く見られた。

3Q、高生はマンツーマンDef、平城東は2-1-2マッチアップゾーンDefで開始。最初平城東は得点を重ねるが、その勢いを止めたのは高生#12の4本の3P。流れは高生へと変わり、残り2:27で同点。平城東はタイムアウトを取り、マンツーマンDefに戻る。この作戦が功を奏し平城東#12らが得点を決め、50-57で終了。4Q、7点ビハインドの高生は#5を中心に攻撃のリズムをつかむ。高生はじわじわと点差を縮める展開となる。お互いラリーが続く、残り0:35高生70-69平城東のときに高生がタイムアウト。しかし平城東は落ち着いて制限区域内シュートを決め勝利をつかむ。高生70-71平城東で終了。闘志があるれる好ゲームで会場には大きな拍手が響いた。

【戦評記入者】

山本 純人

埼玉県中学校体育連盟 バスケットボール専門部